

# 1

## なかまわけ

### 1

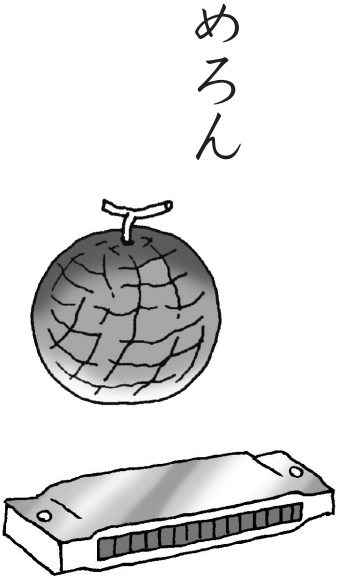
◎     の なか 中から かたかなで かく ことばを えらび、  
 おなじ なかまに なる なるように、  
 なで かきましよう。

① ③ に わけて かたか

月

日

ぼっちり  
シール



めろん

ばいおりん はさみ

したじき はーもにか

くれよん さくらんぼ

ぼーるぺん ぶどう

たいこ ばなな

① ぶん 文ぼうぐ

② くだもの くだもの

③ がつき がつき

# 2

## なかまわけ

### 2

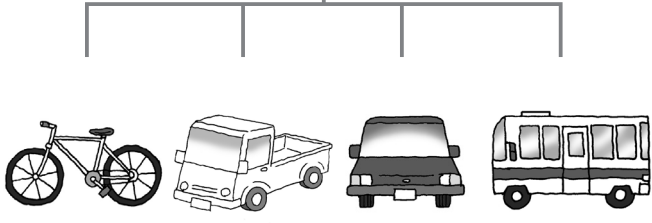
◎ えを 見て、<sup>み</sup>「」に ひとつひとつの 名<sup>な</sup>まえを かき  
 ます。<sup>2</sup>の には、まとめて よぶ<sup>ぶ</sup> いいかたを かき  
 ましょう。

かたかなで か<sup>か</sup>く<sup>く</sup>ことばは  
 かたかなで か<sup>か</sup>ご<sup>ご</sup>う。



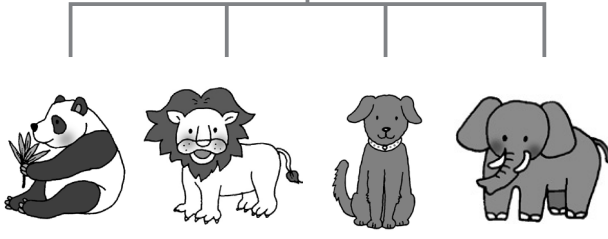
1

のりもの



じどう車<sup>しや</sup>

2



ぞう

月

日

ぼっちりシール

# 3

## ていねいな いかた

月

日

ぼっちり  
シール

◎ — を ひいた ことばを 「ていねいな いいかた」か  
「ふつうの いいかた」に なおしましょう。

### やりかた

- ・ とりが とぶ。
- ・ うたを うたいます。

↓ ↓

とびます  
うたう

① 一生けんめい はしる。

② え本を よみます。

③ ぼくは げん気だ。

④ かずを かぞえます。

⑤ こたえを 出さす。

# 4

## 。(まる)と、(てん)

月

日

ぼっちり  
シール

### 1

つぎの <sup>ふた</sup>二つの 文の <sup>ぶん</sup>うち、どちらの、(てん)の つけ  
かたが <sup>ただ</sup>正しいですか。( ) に ○ を かきましよう。

( )	まどを	あけると	さわやかな、	かぜが	入 <sup>はい</sup> って	きた。
( )	まどを	あけると、	さわやかな	かぜが	入 <sup>はい</sup> って	きた。

### 2

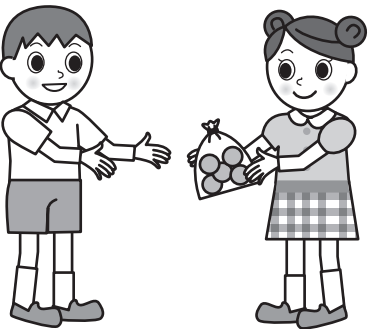
つぎの 文の  に。(まる)か、(てん)を <sup>い</sup>入れ、正し  
い 文しように <sup>し</sup>ましよう。

きのう

あかりさんは たろうさんに クッキーを

やいて <sup>あげ</sup>ました

たろうさんは <sup>と</sup>ても <sup>よ</sup>ろこんで



「ありがとう。うれしいな。」

と <sup>い</sup>いました

## 5

## まちがいがし

月

日

ぼっちり  
シール

◎ つぎの 文ぶんの かん字じや かなづかいの まちがいを 正ただしく  
かきなおみましょう。

やりかた

いも~~も~~うと

まちがって いる 字じに  
×を つけて かきなおそう。



ミルマリ

① あしたわ 大気てんきが よさそうだ。

② つくえの 上うえを きれえに する。

③ おとおさんと こうえんえ あそびに いく。

④ 先王せんせいに 名なまえお よばれた。

⑤ おねいさんが はなしの つずきを おしえて くれた。

⑥ はいしやで 虫むしばを なおす。

# 6

## 文ぶんのくみ立たて

月

日

ぼっちりシール

1

つぎの 文に あう ことばを えらんで、（ ）に ○を かきましよう。

1

ぼく  
（ ）  
（ ）  
の に  
名なまえは イーメールです。

2

ともだちに でんわ  
（ ）  
（ ）  
は を  
かける。

3

そこに いるの  
（ ）  
（ ）  
は が  
だれですか。



2

つぎの 文の □に あてはまる ことばを □の中なかか  
ら えらんで かきましよう。

1

ぼくは、となりの 町まちへ でん車しゃ  
□  
出でかけます。

2

学校がっこう  
□  
休やすんだのは、かぜを ひいた  
□

です。

が で から は を

## 7

文ぶんの  
ならべかえ

月

日

ぼっちり  
シール

◎ つぎの 五いつの 文ぶんの じゅんばんを ならべかえて、わかりやすい 文ぶんのように なおします。正ただしい じゅんばんになるように、に すう字じを かきましよう。

① ジェットコースターが こんで いたので、その あとは すこししか のりものに のれませんでした。

② はじめに、メリーゴーランドに のりました。

③ また ゆうえんちに 行って、こんどは たくさんの のりものに のりたいと おもいました。

④ 日にちよう日びに おとうさんと ゆうえんちに いきました。

⑤ つぎに、ジェットコースターに のろうと したら、たくさんひとの 人ひとが ならんで いました。



8

つづきの  
文<sup>ぶん</sup>を  
かく

月

日

ぼっちり  
シール

◎ えを 見<sup>み</sup>て、 つぎの 文に つづく はなしを かんがえて  
かきましよう。



きのうは、わたしのたんじょう日か  
い  
でした。



# 9

## 音をあらわすことば

月

日

ぼっちり  
シール

◎ つぎの音をことばであらわすとどうなりますか。  
に かきましよう。

やりかた

かみなりがなる音。

ゴロゴロ

① たいこをたたく音。

② おてらのかねの音。

③ 音。

④ 音。



③と④のもんだいは、  
このぶぶんもじであらわ  
かんがえてみよう。

# 10

## ちがう なかまの かん字

月

日

ぼっちり  
シール

◎ つぎの □ の かん字の 中なかには、一ひとつだけ おなじ なかま  
 ではない かん字が あります。その字を ○で かこみ、  
 下したの □に かきましよう。

1

月	日	天
竹		空

2

白	金
赤	青
	字

2

1

3

千	五	百
円	一	十

4

耳	生	口
手	目	足

4

3

# 11

## おなじ かたちを もつ かん字

月

日

ぼっちりシール

◎  に あてはまる かん字を かきましよう。

もつ かん字が 入るよ。  
上と 下には おなじ かたちを



イワンコ

1

おとこ

の 人。

にぎやかな

まち

2

くさ

とりを する。

赤い

はな

3

まつりの

けん

ぶつ。

かい

がらを ひろう。

4

ぼうを

た

てる。

きれいな

おん

がく。

5

小さな

むら

。

こう

ていで あそぶ。

# 12

## かん字のひそひそ

月

日

ぼっちりシール

1

—の ことばと ほんたいの いみの ことばを、かん字をつかって かきましよう。

ぼくは、あさ おきるのが おそい。

いもうとは、よる ねるのが

1

大きな <sup>おお</sup>こえで へんじを する。

こえで ひそひそ はなす。

2

2

「<sup>へ</sup>」には かん字の よみがなを、には かん字をかきましよう。

1

天の川<sup>がわ</sup>を 見る<sup>み</sup>。

2

たいいくを 見学<sup>けんがく</sup>します。

3

つりの

4

が 上<sup>あ</sup>がる。